

受験を迎える高校3年生の皆さんへ

学校長の山藤賢（さんどうまさる）です。新型コロナウイルス感染拡大の影響で春に緊急事態宣言が出た際に、高校生の皆さんにはメッセージを出させていただきました。そして、今現在、感染は完全には沈静化せず、社会の状況も落ち着かないまま、皆さんは受験という大事なイベントを迎えようとしています。本校では、このような状況であることを加味して、引き続き推薦入試の条件などを緩和し、対応にあたっています。この間にもたくさんの方々がおオープンキャンパスに参加してくださったり、問い合わせくださったりしています。

このような状況下で、何が大事なことなのか。本校の学生にも伝えている話を皆さんにもお伝えしたいと思います。ホームページ上にある、以前の動画やレターなども見ていただき、それに加えてお読みいただければ幸いです。

現在のような、毎日変わっていく社会状況の中で、皆さんはメディアの情報に振り回され、また何が真実か、何が正しいのか、困惑しながら過ごしていることでしょうか。しかし、現在の状況において、誰も正解を持っていないというのが事実です。

国のトップも、各自治体のトップも、それぞれの意見の中で、真実であること、正解であることを教えてくれるわけではありません。皆さんの学校の先生も、親御さんも同様で、今は誰かの言うことを聞いていればそれが正解で大丈夫というわけではないのです。それでは、何が大事なのか。それはあくまでも「自分の頭で考える」ということです。この状況下で、自分は何をどう考え、どう行動すべきなのか、このまま黙って何かを待っていても何も変わらないのだとしたら、自分はどう考えたらいいのか。それは自分で考えるしかないのです。なぜなら今のその行動が自分の未来を決めるからです。今ある目の前の積み重ねだけが、自分の未来を創ります。それは、コロナであろうとなかろうとです。若い皆さんには、これからの未来をどのようにでも創っていける可能性があります。それを、コロナ禍だからというだけで、止めてはなりません。

現在、臨床検査技師はPCR検査をはじめ非常に職務としてクローズアップされていると同時に、その必要性も増しています。そのような大変だけれども価値のある仕事を皆さんには真剣に目指していただきたいと思ひますし、私共もそんな皆さんを、例年とは異なった形であってもサポートしていきたいと思ひています。

最後になりますが、どんな状況においても、今自分に出来るベストを尽くすこと。そのことだけは忘れずに目の前の時間を真剣に生き抜いていってほしいです。

高校生諸君、頑張ってください！

昭和医療技術専門学校
学校長 山藤 賢